

阪神高速道路(株)

1

ミッシングリンク解消で関西の暮らしをもっとサステナブルに

大阪・関西万博を目前にひかえ、関西のまちは次第に活気に満ち溢れてきました。日常の暮らしをもっと快適に、また安全・安心が持続するまちづくりに貢献するためにも、阪神高速は全力でネットワークの整備に取り組み続けています。ミッシングリンクとは、途中で切れている未整備区間のことを指します。ミッシングリンクの解消により、渋滞緩和や移動時間の短縮、環境負荷の軽減など、お客さまの暮らしにさまざまなメリットをもたらす、関西経済の活性化や、災害に強いまちづくりに貢献します。「大阪都市再生環状道路」の完成を目指して、淀川左岸線(2期)や淀川左岸線延伸部の建設を、「東西交通の分散化」を目的として、大阪湾岸道路西伸部の建設を進めています。



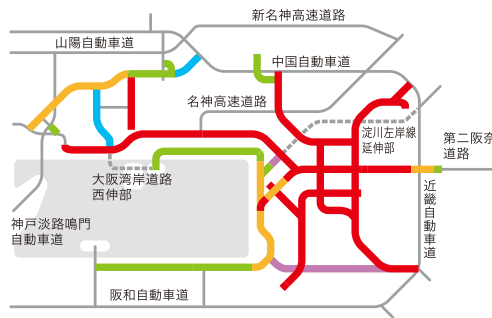
担当部署 技術部 技術企画課 担当者 関川・小川・大谷

Tel 06-6203-8888 Fax 06-6203-8324

さらなる長寿命化を目指す高速道路リニューアルプロジェクト

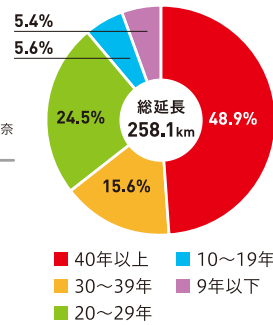
阪神高速道路は、営業開始から半世紀あまりが経過し、総延長258.1kmのうち4割以上が開通から40年を超え、老朽化が進んでいます。

そのため、安全・安心・快適を未来につなげられるよう、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト」の取組みを進めています。その一環として、3号神戸線 湊川付近、14号松原線 喜連瓜破付近、15号堺線 湊町付近、16号大阪港線 阿波座付近等にて工事を行っています。



(注)2022年3月末時点

路線開通からの経過年数



<https://hanshin-exp.co.jp>

HIT (一財) 阪神高速先進技術研究所

阪神高速サイバーインフラマネジメントの推進

既存のデータベースに蓄積された構造・交通データと点検・センシングにより取得される維持管理情報を紐づけ、さらにAIやシミュレーションを活用することで、より高度な性能評価・予測に基づく意思決定により道路マネジメントを最適化する阪神高速サイバーインフラマネジメントを推進しています。

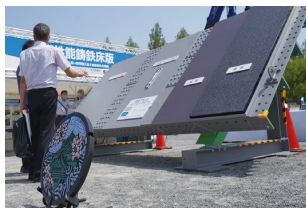
また、そのために必要なHi-CMS (Hanshin Expressway Infrastructure - Cyber Management System) の構築に取り組んでいます。



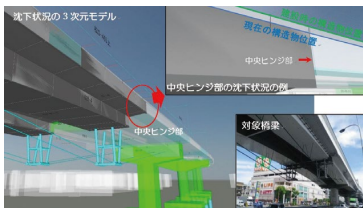
阪神高速先進技術研究所(HIT)の役割

都市高速道路事業へより一層の貢献を目指して先進技術の研究開発へチャレンジしていきます。

・調査研究及び技術開発



高性能鋳鉄床版の開発



橋梁の4次元モデルによる変状の可視化

・公益目的事業



震災資料保管庫の運営



バーチャル見学はこちら!

担当部署 総務企画部 企画課 担当者 尾幡・高橋

Tel 06-6244-6060 Fax 06-6244-9612

<https://www.hit.or.jp>

 阪神高速技術(株)

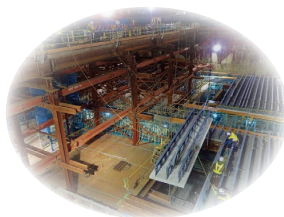
最高水準の道路守りを目指して

関西都市圏の大動脈である阪神高速道路を、安全・安心・快適に保つため、橋梁やトンネルなどの土木構造物から、道路照明やETC設備などの電気・通信設備、トンネル防災設備等の機械設備、パーキングエリアや料金所などの建築施設、工事情報や交通情報をつかさどる情報システムまで、多種多様な道路構造物や設備に対し、24時間・365日の維持管理を実施しています。さらに、新技術の開発・活用など、維持管理のさらなる効率化、維持管理技術の向上に向けた取組を実施しています。



・トータルマネジメント

点検から診断、補修までの維持管理を一括管理体制で実施。



・土木

道路や橋梁、トンネル等の多岐に渡る構造物を維持補修します。



・技術開発

未来を見据えた技術開発で、維持管理コストの削減を目指します。



・施設

様々な施設や設備を24時間体制で監視しています。

担当部署 経営企画部 経営企画課 担当者 前田・岡本

Tel 06-6110-7200 Fax 06-6110-7201

<https://www.hex-eng.co.jp>

 阪神高速技研(株)

未来へつなぐコンサルティング技術

阪神高速技研は、道路構造物や関連施設の調査、設計、積算及び施工管理等を通して、高い専門知識と技術を培ってきました。これらの技術力は、阪神高速道路以外の道路や分野でも活用することができ、多くの発注者を支援しています。

阪神高速グループの情報システム部門を一括管理。

システム

設計

土木：道路構造物の補修・補強設計を支援。
施設：多種多様な施設・設備の最適設計を提案。

積算

阪神高速だけでなく公共機関の業務も受託。

総合力

膨大な交通データ・環境データを活用する技術。

交通・環境

施工管理

培った発注者の視点で現場を管理。

担当部署 企画部 企画課 担当者 藤林・眞壁・田中

Tel 06-6105-3333 Fax 06-6105-3344

<https://www.hanshin-tech.co.jp>